

2024 年 10 月 7日

東山フィルム株式会社

東山フィルム株式会社は、環境省が行う「地域共創・セクター横断型カーボンニュートラル技術開発・実証実験」における「地域共創・セクター横断型テーマ枠『気候変動×農林水産・自然』」枠に採択され、国立研究開発法人産業技術総合研究所(理事長:石村 和彦、東京本部:東京都千代田区)などと共同で、革新的な氷雪付着防止材料による積雪地帯における太陽光パネルの発電効率向上実証事業に取り組むことになりましたので、お知らせいたします。

今後も弊社がこれまでに培った多様な技術で地球環境と人々の快適で幸せな暮らしに貢献してまいります。

実証事業の概要

太陽光パネルを用いた再生可能エネルギー発電設備に着氷雪することによって発電量の低下や設備の破損等を引き起こすことが寒冷地における再生エネ導入を阻害する要因となっている。そこで、日本の国土の約51%を占める豪雪地帯において再生エネ導入を促進するため、優れた氷雪付着防止機能を有する特殊な Self-Lubricating Gels シート(以下「SLUGシート」という。)を開発し、太陽光パネルの発電効率向上を実証し、社会実装することで冬季、豪雪地帯におけるCO₂削減に寄与する。

技術開発体制・組織

区分	構成機関名	分担業務
代表事業者	東山フィルム株式会社	研究総括、SLUGの高速・連続/大面積成膜技術の開発とシート化
共同実施者	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	氷雪付着防止材料(SLUG)前駆液の改良と最適化、及び同シートの氷雪付防止効果と発電効率の実証
	公立大学法人 公立千歳科学技術大学	SLUGシートの氷雪付着防止効果(屋外)と発電効率の実証
	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	SLUGシートの氷雪付着防止効果(屋内外)と発電効率の実証

事業実施場所

弊社 瑞浪工場(所在地:岐阜県瑞浪市山田町小洞2022)

関連HP

環境省 : https://www.env.go.jp/press/press_03723.html

北海道札幌市(連携する地方公共団体) :<https://www.city.sapporo.jp/kankyo/pressrelease/>

お問い合わせ

研究開発部

電話番号:0572-66-0025

<https://www.hynt.co.jp/contacts/form.php>

弊社ホームページの問い合わせフォームから、「当社製品に関するお問い合わせ」をご選択のうえ、お問い合わせ内容をご記入ください。